

2022年12月22日

各位

会社名 株式会社ジャパンディスプレイ  
 代表者名 代表執行役会長CEO スコット キャロン  
 (コード番号 6740 東証プライム)  
 問合せ先 代表執行役CFO 大河内 聡人  
 (TEL. 03-6732-8100)

**短期借入の返済期限延長（開示事項の経過）並びに新規借入及び既存借入返済のお知らせ**

当社は、2022年8月4日付「短期借入の返済期限延長のお知らせ」にて、株式会社INCJ（以下「INCJ」といいます。）との間で締結した2019年9月2日付金銭消費貸借契約に基づく200億円の借入（以下「短期借入」といいます。）の返済期限を、2022年12月28日まで延長することをINCJと合意した旨お知らせいたしました。返済期限の再延長を2022年12月21日付でINCJと合意しましたので、以下のとおりお知らせいたします。

また、当社は、Ichigo Trust（以下「いちごトラスト」といいます。）との間で、新たにブリッジ・ローン契約としての金銭消費貸借契約を締結し、280億円の借入（以下「新規借入」といいます。）を行うとともに、2022年9月26日付でブリッジ・ローン契約としての金銭消費貸借契約に基づいていちごトラストから借り入れた130億円（以下「既存借入」といいます。）については、全額返済することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

1. INCJからの短期借入の返済期限延長

(1) 返済期限延長の理由

2022年11月10日付「2023年3月期第2四半期連結業績予想と実績との差異並びに通期連結業績予想の修正（下方修正）のお知らせ」にてお知らせのとおり、世界的なインフレ高進や長引く部材不足の影響等による需要減退が生じている中、一時的な生産と需要のギャップにより在庫が増加していることにより新たな運転資金需要が生じたため、今般、INCJとの間で、返済期限を2023年2月28日まで延長することで合意したものです。

(2) 短期借入及び返済期限の概要

借入先	株式会社INCJ（注） 所在地：東京都港区虎ノ門一丁目3番1号 代表者：代表取締役会長CEO 志賀 俊之 代表取締役社長COO 勝又 幹英
借入金額	200億円
借入金利	TIBOR+スプレッド（固定金利）
借入実行日	2019年9月3日
今回延長前の返済期限	2022年12月28日（期限前弁済可）

今回延長後の返済期限	2023年2月28日（期限前返済可）
担保の有無	有

（注）INCJは、2022年12月21日現在、当社の第2位の主要株主であり、当社は、同社から取締役1名の派遣を受けております。

## 2. いちごトラストからの新規借入及び既存借入返済

### (1) 新規借入の理由

当社は、いちごトラストから2022年9月26日付で130億円を借り入れております。新規借入は、当該既存借入の全額返済、並びに上記1.(1)に記載の理由と同様、足元の需要減退及び一時的な在庫の増加により生じた資金需要への対応のために借り入れるものです。既存借入の返済は、新規借入実行日と同日に実施いたします。なお、新規借入及び既存借入の返済実行後のいちごトラストからの借入金の総額は280億円となります。

### (2) 新規借入及び返済期限の概要

借入先	Ichigo Trust（注） 所在地：Elgin Court, Elgin Avenue, P.O. Box 448, George Town, Grand Cayman, KY1-1106, Cayman Islands
借入金額	280億円
借入金利	TIBOR＋スプレッド（固定金利）
借入実行日	2022年12月23日
返済期限	2023年3月30日（期限前返済可）
担保の有無	有

（注）いちごトラストは、2022年12月21日現在、当社の主要筆頭株主です。また、当社の代表執行役会長CEOスコットキャロンは、いちごトラストの投資一任勘定委託先であるいちごアセットマネジメント・インターナショナル・ピーティイー・リミテッドへの投資助言を行う、いちごアセットマネジメント株式会社の代表取締役社長を兼任しております。

## 3. 今後の見通し

短期借入の返済期限延長並びに新規借入及び既存借入返済が2023年3月期連結会計年度の業績へ与える影響は軽微です。

なお、INCJからの短期借入の返済につきましては、2022年10月28日付「連結子会社株式の売却に関する株式譲渡契約締結のお知らせ」にてお知らせした、中国の製造子会社 Suzhou JDI Electronics Inc.の売却代金を充当する予定です。また、いちごトラストからの新規借入につきましては、一時的な生産と需要のギャップにより増加した在庫の圧縮、適正化に伴うキャッシュ・フロー良化を含む資金施策の実施により、返済を行う予定です。

以上